



「木のおもちゃ あったかいね」

11月6～10日に行われた2012弟子屈町木育週間in仁伏での1コマです。9日までの4日間、会場となった町林業多目的センターにはさまざまな木のおもちゃがたくさん用意され、親子連れや園児などでにぎわいました。木のぬくもり、伝わったかな。
(関連記事27ページ)

Public relations magazine

2012.12 No.700

てしかが

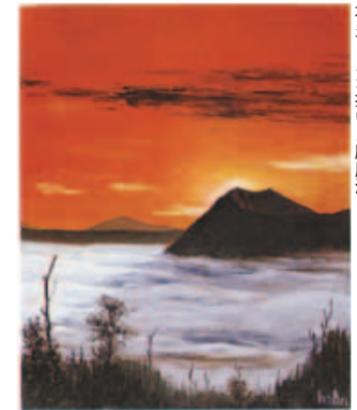
主な内容

- 町長・町議会議員選挙 ②
- 第5次弟子屈町総合計画の前期実行計画 ④
- おかげさまで広報てしかが700号 ⑨
- 町税等完納強調月間です ⑫
- 健康づくり推進員が決まりました ⑭
- 町税などの納期限 ⑮

おかげさまで創刊700号！全ページフルカラー特別号

むかしむか史 (266)

てしかが歴史写真館 140



本多さんが描いた摩周湖

アナログ感動、デジタル感動

「このごろは摩周湖を見たときの喚声が聞こえないんだよ」ほぼ毎日仕事で摩周湖に上っている人のつぶやきです。

1951(昭和26)年、ジャーナリスト本多勝一さんが19歳のとき、友人の曾我さんと2人で北海道を気ままに漂泊して書き記した北海道旅行記が、後年『初めての旅』として出版されました。

1983(昭和58)年に縁ができて、送っていただいた本多さん自身の著書20数冊の中に『初めての旅』があり、摩周湖を見た時の感動が綴られているのを思い出して読み返してみました。本多さんはこの本でその時の感動を次のように表現しています。

「こうゆう湖は少なくとも私はこれまで見た事がない。高さ300メートルほどのほとんど絶壁に近い湖岸の下にその水質は周辺の景観を反映して淡白ならず、なにか水銀のような鉱物的重さを感じさせる。視界全体から一種の妖気じみた魅力を感じて、私たちはしばらく言葉もなく立ちつくした」

冒頭でのつぶやきは屋斜路コタレでも同様で、湖岸に立つとすぐにカメラを向けて無言で撮影を始め、数分で立ち去ります。喚声が聞こえてこないのはどうやら本多さんの「言葉もなく立ちつくした」感動とは大きく違うようです。

私たち郷土研が、先人たちから預り、未来に託された『てしかがの蔵』の住人たち。彼らの見方や彼らから受ける感動もそれぞれですが、形や性能を比べるだけでなく、そっと触れて耳を澄ませてみてください。先人たちの汗や息遣いが聞こえ、不思議な感動が得られるはずです。新しい年も開放日を多く設けますので『蔵』の住人たちに会いに来てください。

本多勝一さんの「初めての旅」には、41ページにわたり釧路国・弟子屈町として1951年のアナログ感動が書かれています。

てしかが郷土研究会(充洋)

てしかが 2012.12

毎月1回発行 発行/弟子屈町 編集/企画財政課 ☎482-2913 ☎482-2696
〒088-3292 弟子屈町中央2丁目3番1号 URL <http://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/>

R100 この広報紙には再生紙を使っています

新しい町議会議員をご紹介します

11月12日、改選後初めてとなる平成24年第3回弟子屈町臨時議会が開かれ、議長および副議長などの人事を決定しました。
議長に八幡豊行議員が、副議長には山田博議員がそれぞれ選ばれました。各委員会などの構成も次のとおり決まりました。(右上から議席番号順・敬称略) ※年齢は11月12日現在

紹介
所属委員会/氏名/住所/
職業/党派/当選回数/
年齢



総務経済常任副委員長

鈴木 康弘

鈴蘭4 会社役員
無・現 当2 55歳



総務経済常任委員
議会広報編集特別委員

鈴木 繁

跡佐登原野 会社社長
無・新 当1 60歳



文教厚生常任委員
議会広報編集特別委員長

高砂 弥生

高栄3 無職
無・新 当1 59歳



総務経済常任委員
議会広報編集特別委員長

高橋 正秀

屈斜路 農業
無・新 当1 46歳



総務経済常任委員

館 忠良

高栄4 無職
無・現 当4 75歳



文教厚生常任委員長
議会運営副委員長

小川 義雄

高栄2 団体役員
共・現 当4 66歳



総務経済常任委員長
議会運営委員

近江屋 茂

泉4 会社員
無・現 当3 62歳



文教厚生常任副委員長
議会運営委員
議会広報編集特別委員

岩崎 義人

川湯温泉2 無職
無・現 当2 60歳



議長

八幡 豊行

美留和 酪農業
無・現 当6 64歳



副議長
文教厚生常任委員
議会運営委員

山田 博

高栄3 無職
無・現 当5 73歳



文教厚生常任委員

坪井 嗣雄

奥春別 酪農業
無・現 当9 78歳



総務経済常任委員
議会運営委員長

和田 淳

川湯温泉5 団体役員
無・現 当5 73歳

□川上郡衛生処理組合議員

- 岩崎 義人
- 坪井 嗣雄
- 和田 淳
- 高砂 弥生
- 高橋 正秀

□釧路北部消防事務組合議員

- 館 忠良
- 鈴木 康弘
- 鈴木 繁

□釧路公立大学事務組合議員

- 小川 義雄

□釧路広域連合議員

- 山田 博
- 小川 義雄

町長・町議会議員選挙

徳永氏が町長に再選 町議選では新人3人が初当選



11月5日に行われた当選証書付与式で当選証書を受け取る徳永氏(左)

任期満了に伴う弟子屈町長・弟子屈町議会議員選挙が行われました。
町長選挙は、立候補届出日に現職の徳永哲雄氏以外の届け出がなく、無投票で4期目の再選を決めました。一方、町議会議員選挙には15人が立候補する激戦となりました。投票は11月4日に行われ、即日開票。次の12人が当選しました。
有権者数6千819人に対し、投票数は5千133票。投票率は75・27%で、前回の町議選の投票率75・09%を0・18ポイント上回りました。

○有権者数/男		○投票数/有効		【弟子屈町議会議員選挙】(11月4日)																			
合計	女	合計	無効	当	当	当	当	当	当	当	当	当	当	当	当	当	当	当	当	当	当	当	
6千819人	3千614人	5千133票	51票	1千1票	68票	186票	200票	256票	274票	302票	314票	408票	424票	441票	460票	468票	540票	729票	無投票	無投票	無投票	無投票	無投票
				黒川 勲(70)男・無新	松田 雄孝(72)男・無新	風祭 保夫(75)男・無現	館 忠良(75)男・無現	岩崎 義人(60)男・無現	和田 淳(73)男・無現	鈴木 繁(60)男・無新	坪井 嗣雄(78)男・無現	山田 博(73)男・無現	鈴木 康弘(55)男・無現	小川 義雄(66)男・共現	近江屋 茂(62)男・無現	八幡 豊行(64)男・無現	高砂 弥生(59)女・無新	高橋 正秀(46)男・無新	徳永 哲雄(63)男・無現				

第5次弟子屈町総合計画体系図

基本構想(まちの将来像・地域コンセプト)

水と森と人が共に輝き、活力あふれる自立したまち



まちづくりの基本目標(まちの10年の計を考える)

環 人と自然が共生するまちづくりを進めます
～豊かな自然を守るために～

まちづくりの柱
自然環境の保全と活用／循環型社会の構築

活 まちに活力・活気・雇用を生み出すまちづくりを進めます
～元気なまちをつくるために～

まちづくりの柱
観光と農業を柱とした地域活性化の推進／雇用・新産業の創出／足腰の強い産業育成

暮 誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めます
～生き生きとした生活を送るために～

まちづくりの柱
保健医療体制の充実／地域福祉の充実／子育て支援／生活基盤の向上／安全・安心の確保

育 豊かな心を育て、文化を大切にするまちづくりを進めます
～健やかな生涯を送るために～

まちづくりの柱
学校教育の充実／社会教育活動の推進／文化・スポーツ活動の推進



まちづくりの基本手段(基本目標を達成するための下支え)

人 まちづくりに興味と関心を持ち、行動する人を育てる仕組みを作ります

まちづくりの柱
人材育成・人づくり・人材の確保／まちづくりを支えるネットワークの形成・交流活動支援

公 誰でもまちづくりに参加することができる場や体制を作ります

まちづくりの柱
ともに汗をかき進めるまちづくり／時代に即し、透明度の高い行政運営

※次のページから、まちづくりの基本手段のうち「公 誰でもまちづくりに参加することができる場や体制を作ります」について、前期実行計画や事務事業計画を紹介します。



10年後も、みんなが輝くために

広報てしかが4月号でお知らせしたとおり「第5次弟子屈町総合計画(計画期間/2012年度～2021年度)」が策定されました。

本計画では、10年後のまちの将来像(基本構想)を「水と森と人が共に輝き、活力あふれる自立したまち」とし、実現のための4つの基本目標と2つの基本手段を定めました。将来、まちがこの目指すべき姿を達成するためには、私たちが手を取り合い、行政と町民の皆さん、関係機関などが協力していくことが大切です。

最後となる今回は、基本手段の2つ目と実現のための前期実行計画や具体的な事務事業計画についてお知らせします。

第5次弟子屈町総合計画の前期実行計画

次代に即し、透明性の高い行政運営

施策	施策メニュー	協働方針
情報共有の充実	広報活動の充実	
	町民が参加する町政運営	
	地域情報基盤の充実	
的確で効率的な行政運営	利用しやすい窓口づくり	
	地方分権への対応と広域行政の推進	
	電子自治体の推進	

用語の説明

- 男女共同参画／「男女が社会の対等な構成員として自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、社会的および文化的利益を享受することができ、かつ、ともに責任を担うべき社会」とすることを表す言葉。1999年に男女共同参画社会基本法が制定。
- ユニバーサルデザイン／年齢や障がいの有無に関わらず、できるだけ多くの人々が利用できるようにデザインすること。

まちづくりの基本手段

公 誰でもまちづくりに参加することができる場や体制を作ります

これからのまちづくりは、行政と町民、企業、団体、自治会などの多様な主体が情報を共有するなど、さまざまな垣根を越えた強い協力関係を築いて、地域主権型社会に対応できる健全な地域経営を進めていくことが重要です。このため、的確な行財政基盤の構築と、多様な主体の役割分担を検討し、誰でもまちづくりに参加することができる場や体制を作ります。

まちづくりの柱・施策(前期実行計画)・施策メニュー

ともに汗をかき進めるまちづくり

※下線部分については、7ページ下の「用語の説明」参照。

施策	施策メニュー	協働方針
地域振興と役割分担	町民が参加しやすい仕組みづくりと役割分担	
	地域活動の活性化	
町民が平等に参加するまちづくり	男女共同参画の意識啓発と条件整備	
	人権の意識啓発	
	社会的弱者が参加できる環境の整備	



利用しやすい窓口を目指し



広報紙やホームページを充実



町民主体のまちづくりを

協働方針について

町民の皆さんの協力や参画を得て、主に行政が取り組む協働



町民の皆さんと行政がこれまで以上に協力しながら進める協働





おかげさまで 広報てしがが700号

「広報てしがが」が、今月で創刊700号の節目を迎えました。これまで取材などでご協力いただいた皆さんに感謝します。これからも、皆さんと町のパイプ役、まちづくりの情報源としての役割を担いながら、より親しみやすく、役に立つ広報紙を目指してまいります。次のページから、広報てしががの歴史を振り返ります。



施策	施策メニュー	協働方針	
的確で効率的な行政運営	公文書の適正な管理と情報公開	公文書の適正な管理を行い、必要なときにすぐに検索できる体制を整えます。 歴史的文書の管理と活用を、公文書法に基づき検討します。 透明性の高い行政を維持するため、情報公開に努めます。	
	職員育成と能力向上	まちづくりに活躍する職員の人材育成事業として、経験年数や課題などに合わせた計画的な研修と、効果的な異動、配置を行います。 職員のやる気の向上と意識改革のため、人事評価制度を導入します。	
	団体自治と住民自治	行政機関は町を代表して、住民の福祉の向上に努める活動を行います。	
	P D C A サイクルの確立	総合計画の進行管理を継続的に行い、実行、評価、改善のサイクルを確立して、計画的で確かな行政運営を行います。	
健全な財政運営と財産管理	財政計画の策定	総合計画・P D C A サイクルと連動して、身の丈に合った財政運営を行うため、中長期的視点の財政計画を毎年策定し、公表します。	
	公有財産の有効活用	行政運営に必要な財産と、行政以外で活用すべき財産に分け、公有財産の有効活用と売却可能資産の売却処分に努めます。	
	適正な公共施設の配置と管理	現有する公共施設の使用状況や管理状況などを把握し、統合や廃止、転用、有効活用に努めるとともに、適正な管理を行って、施設の長寿命化に努めます。	
	自主財源の検討	各種使用料や手数料など、適正な負担の検討を行います。 町外の人を対象にしたふるさと納税の積極的受け入れや、協力金などの創設に取り組みます。	
	徴収体制の強化と納めやすい環境づくり	税負担の公平・公正を期するため、広域組織との連携や、行政サービスの制限の実施など、一層の滞納整理に努めます。 税に対する理解と協力を得るため、児童生徒を対象とした啓もう活動を実施します。	
		夜間納税窓口を含め、納めやすい納付方法について、費用対効果も考慮の上、検討します。 公平・公正な課税客体の把握に万全を期し、税務行政の信頼維持に努めます。	



子どもたちに税に対する理解を深めてもらうため



総合計画の進行を管理



計画的な職員研修を

用語の説明

- P D C A サイクル／事業活動における管理業務を円滑に進める手法の1つ。
 - 1 Plan(計画)／従来の実績や将来の予測などをもとにして、業務計画を作成する。
 - 2 Do(実施・実行)／計画に沿って業務を行う。
 - 3 Check(点検・評価)／業務の実施が計画に沿っているかどうかを確認する。
 - 4 Action(改善・見直し)／実施が計画に沿っていない部分を調べて、必要に応じて改善する。
 この4段階を順次行って1周したら、最後のActionを次のP D C A サイクルにつなげ、継続的に業務改善や計画の見直しを行う。

広報紙 プレイバック



200号

200号という節目に、創刊号の写真を掲載。この年から釧路川改修が始まりました。「一般会計18億の大台に」との記事も。(ちなみに今年度は約69億円) B5判8ページの2色刷り。
1974(昭和49)年11月10日発行



100号

名称が「広報てしかが」に。表紙に記載してある人口は1万3,509人で、現在より5,000人あまり多い。自衛官募集の記事に、初任給10,100円との記載。B5判6ページの1色(モノクロ)刷り。
1963(昭和38)年7月10日発行



創刊号

当時の町長・佐藤惣五郎氏による『町政だより』発刊の辞』がトップを飾った創刊号。食糧配給の記事もあります。名称は「弟子屈町政だより」 B5判8ページの1色(モノクロ)刷り。
1951(昭和26)年9月13日発行

600号

600号を記念した全ページカラーの特別版。記念の特集が2ページにわたって掲載され、500~600号(1996~2004年)の歩みを振り返っている。A4判24ページの4色(フルカラー)刷り。
2004(平成16)年8月1日発行



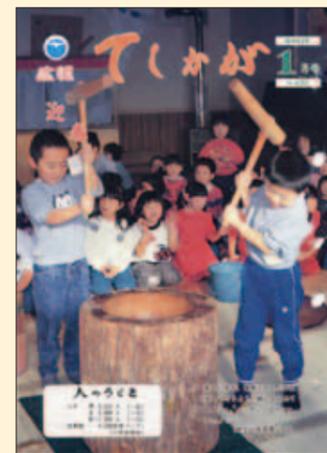
500号

500号を記念した特集が2ページにわたって掲載され、創刊からの45年を振り返っている。水郷公園が全面オープンしたとのニュースも。A4判20ページの1色(モノクロ)刷り。
1996(平成8)年5月1日発行



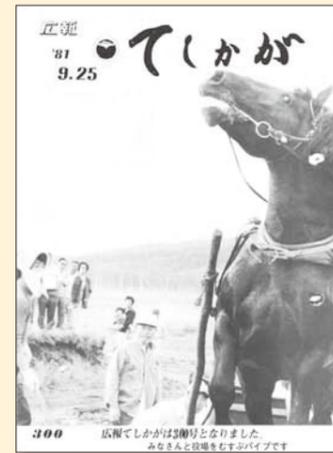
400号

400号が新年号に当たったため、表紙と裏表紙がカラーに。昭栄小学校創立70周年などの記事。B5判20ページ。表紙・裏表紙以外は1色(モノクロ)刷り。
1988(昭和63)年1月1日発行



300号

別冊の「お知らせ版」との月2回発行に。仕様は、本紙がB5判12ページの1色(モノクロ)刷り、別冊お知らせ版がB5判4ページの1色(モノクロ)刷り。
1981(昭和56)年9月25日発行



- ▼2000年
 - ▽1月号/えと生まれの小学生の抱負(初めての企画・以後今年まで毎年継続)▽7月号/「みんなのひろば(シリーズ)ひと／ぼくのゆめ わたしのゆめ」サークルおじゃまします」スタート▽9月号/第55回北海道広報コンクールで「広報てしかが」が広報紙の部入選
 - ▽2009年
 - ▽1月号/えと生まれの小学生の抱負(初めての企画・以後今年まで毎年継続)▽7月号/「みんなのひろば(シリーズ)ひと／ぼくのゆめ わたしのゆめ」サークルおじゃまします」スタート▽9月号/第55回北海道広報コンクールで「広報てしかが」が広報紙の部入選
 - ▽2010年
 - ▽3月号/第56回北海道広報コンクールで「広報てしかが」が広報紙の部・組写真の部で入選▽4月号/東日本大震災の義援金受け付けを開始▽8月号/道の駅摩周温泉リニューアルオープン
 - ▼2011年
 - ▽3月号/第57回北海道広報コンクールで「広報てしかが」が広報紙の部・組写真の部で入選▽4月号/東日本大震災の義援金受け付けを開始▽8月号/道の駅摩周温泉リニューアルオープン
 - ▼2012年
 - ▽3月号/第58回北海道広報コンクールで「広報てしかが」が広報紙の部入選▽4月号/第5次弟子屈町総合計画を策定▽8月号/過去最高恐らくのページ数48ページ▽9月号/町林業多目的センターオープン▽10月号/美留和小学校開校100周年



- ▼2006年
 - ▽1月号/中国山東泗水県濱州市濱城区と友好交流調印▽7月号/第2回源泉かけ流しサミット in 川湯開催・摩周湖クリーンウォーク初開催▽12月号/「弟子屈町の名木」を指定
- ▼2007年
 - ▽3月号/摩周ウインターフェスタ初開催▽5月22日/摩周・屈斜路環境にやさしい観光交通実験に
- ▼2008年
 - ▽3月号/てしかがえこまち推進協議会設立(この号から同協議会に関するページが始まる(毎月1ページ))▽6月号/シリーズ・環境スタート(この年度の年間特集テーマが「環境」)▽11月号/この号から表紙に「主な内容」を記載
- ▼2009年
 - ▽1月号/えと生まれの小学生の抱負(初めての企画・以後今年まで毎年継続)▽7月号/「みんなのひろば(シリーズ)ひと／ぼくのゆめ わたしのゆめ」サークルおじゃまします」スタート▽9月号/第55回北海道広報コンクールで「広報てしかが」が広報紙の部入選
- ▼2010年
 - ▽3月号/第56回北海道広報コンクールで「広報てしかが」が広報紙の部・組写真の部で入選▽4月号/東日本大震災の義援金受け付けを開始▽8月号/道の駅摩周温泉リニューアルオープン
- ▼2011年
 - ▽3月号/第57回北海道広報コンクールで「広報てしかが」が広報紙の部・組写真の部で入選▽4月号/東日本大震災の義援金受け付けを開始▽8月号/道の駅摩周温泉リニューアルオープン
- ▼2012年
 - ▽3月号/第58回北海道広報コンクールで「広報てしかが」が広報紙の部入選▽4月号/第5次弟子屈町総合計画を策定▽8月号/過去最高恐らくのページ数48ページ▽9月号/町林業多目的センターオープン▽10月号/美留和小学校開校100周年

600号(2004年)～1000号の歩み

▼2004年

- ▽9月号/第35回摩周健康マラソン大会開催・北海道知事杯争奪第22回屈斜路湖全道オープンレガッタ大会開催▽12月号/奥春別小学校開校100周年

▼2005年

- ▽5月号/別刷りだった議会広報が広報てしかがと一体に「原野紀行」連載開始▽12月号/合併により日置市となった旧東市来町との姉妹都市盟約を継承

▼2006年

- ▽1月号/中国山東泗水県濱州市濱城区と友好交流調印▽7月号/第2回源泉かけ流しサミット in 川湯開催・摩周湖クリーンウォーク初開催▽12月号/「弟子屈町の名木」を指定

▼2007年

- ▽3月号/摩周ウインターフェスタ初開催▽5月22日/摩周・屈斜路環境にやさしい観光交通実験に

▼2008年

- ▽3月号/てしかがえこまち推進協議会設立(この号から同協議会に関するページが始まる(毎月1ページ))▽6月号/シリーズ・環境スタート(この年度の年間特集テーマが「環境」)▽11月号/この号から表紙に「主な内容」を記載

▼2009年

- ▽1月号/えと生まれの小学生の抱負(初めての企画・以後今年まで毎年継続)▽7月号/「みんなのひろば(シリーズ)ひと／ぼくのゆめ わたしのゆめ」サークルおじゃまします」スタート▽9月号/第55回北海道広報コンクールで「広報てしかが」が広報紙の部入選

▼2010年

- ▽3月号/第56回北海道広報コンクールで「広報てしかが」が広報紙の部・組写真の部で入選▽4月号/東日本大震災の義援金受け付けを開始▽8月号/道の駅摩周温泉リニューアルオープン

▼2011年

- ▽3月号/第57回北海道広報コンクールで「広報てしかが」が広報紙の部・組写真の部で入選▽4月号/東日本大震災の義援金受け付けを開始▽8月号/道の駅摩周温泉リニューアルオープン

▼2012年

- ▽3月号/第58回北海道広報コンクールで「広報てしかが」が広報紙の部入選▽4月号/第5次弟子屈町総合計画を策定▽8月号/過去最高恐らくのページ数48ページ▽9月号/町林業多目的センターオープン▽10月号/美留和小学校開校100周年

広報紙の創刊は1951(昭和26)年。今から61年前のことです。当時は「弟子屈町政だより」という名前でした。それから12年後の1963(昭和38)年に1000号目発行を迎えます。名前も現在と同じ「広報てしかが」となります。今月号で700号。これまでの700号には、町の歴史が詰まっています。節目を迎え、充実の紙面づくりに気持ちも新たに作り組んでいきたいと思えます。

12月は釧路総合振興局と町共同の 地方税共同滞納整理強調月間です

釧路総合振興局と町は、税の公平性を保つため共同で徴収対策を強化し、差し押さえなどの滞納処分を実施します。

道税・町税 納めましたか?!

まだ納めていない方は、すぐに納めるか、納税の相談をしてください。

▶納税に関する相談・問い合わせ先

- 道税/釧路総合振興局納税課 ☎ 0 1 5 4 ④ 9 1 7 5 (直通)まで。
- 町税/役場税務課 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 4 (課直通)まで。

この冬の電力供給については、最低限必要な予備率は確保できる見通しです。ですが、北海道は他の電力会社からの電力融通に制限があることに加え、本州との間を結ぶ電力供給設備や主要発電設備などに万が一不具合が生じた場合に備える必要があります。厳しい寒さに見舞われる北海道において、電力不足がもたらす影響は大変大きいと予想されます、夏に引き続き節電を心掛けていきましょう。

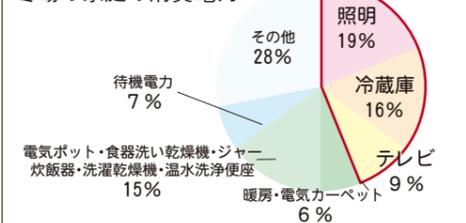
冬も節電

節電期間・時間帯・量

12月10日(月)～12月28日(金) 平日16時～21時
1月7日(月)～3月1日(金) 平日8時～21時
3月4日(月)～3月8日(金) 16時～21時

—昨年比7%以上の節電

冬場の家庭の消費電力



家庭での電力使用が増える16時～21時。この時間帯で節電に取り組むにはどうしたらよいのでしょうか。冬場、家庭では19時に平均で約1,000Wの電力を消費していて、その4割以上を「照明」「冷蔵庫」「テレビ」が占めます。これらの使い方がポイントになりそうです。(右上のグラフ参照)外出中でも「冷蔵庫」「温水洗浄便座」「待機電力」などで約250Wを消費しています。こちらにも気を配っていきましょう。

	照明	不要な照明をできるだけ消す。	節電効果(削減率)	6%
	テレビ	画面の輝度を下げ、必要なとき以外は消す。 ※標準→省エネモードに設定し、使用時間を2/3に減らした場合。	節電効果(削減率)	3%
	冷蔵庫	設定を控えめ(「弱」など)にする 扉を開ける時間をできるだけ減らす。 食品を詰め込み過ぎないようにする。 ※食品の傷みにご注意ください。	節電効果(削減率)	2%
	待機電力	リモコンではなく、本体の主電源を切る。 長時間使わない機器は、プラグをコンセントから抜く。	節電効果(削減率)	2%
	温水洗浄便座	便座保温・温水の設定温度を下げる。 使わないときは、ふたを閉める。	節電効果(削減率)	1%

問い合わせ先/役場企画財政課環境室環境政策係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)

本年度分の町税(町・道民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税)、使用料(上下水道使用料、下水道受益者負担金、住宅使用料、保育料、後期高齢者医療保険料、介護保険料)は納付済みですか？
今一度、納付書をお確かめください。

納税は町民の義務です

滞納をするということは、町税などを完納されている方との「税負担の公平の原則」を大きく逸脱する行為です。

税負担の公平を今一度強く認識し、納期限内納付の励行と滞納解消の計画、実行をお願いします。

夜間納税窓口開設のお知らせ

日中、役場に来られない方のために、下記のとおり『夜間納税窓口』の業務を行います。ぜひ、ご利用ください。

- ▶開設日/12月12日(水)、26日(水)
- ▶開設場所/役場庁舎、川湯支所
- ▶開設時間/午後8時まで

※水道課も同様に窓口を開設します。

納税窓口



釧路・根室広域地方税滞納整理機構

弟子屈町を含む釧路・根室管内11町村では、新たな滞納者対策として町村に代わり、税法に基づく強制的な滞納処分を実施する組織を、平成19年4月1日設立しました。

この組織は、構成する町村から引き継がれた滞納者に対し、滞納額全額の一括納付または1年以内の短期的な分割納付をしなければ、徹底した財産調査を行った上で、差し押さえや公売などの方法により強制的に徴収します。

このような滞納処分を受けないためにも、機構への引き継ぎ対象とならないよう税の納付をお願いします。

※徴収のための個別訪問は行いません。引き継ぎ期間中は、町への納付や納税相談ができなくなります。

▶機構が行う滞納処分

- 給与……………会社に給与照会し、給与を差し押さえます。
- 敷金・家賃収入 ……借家の敷金や入居者の家賃を差し押さえて徴収します。
- 動産……………自動車や貴金属、家電製品などを、強制調査(搜索)により差し押さえて公売します。
- 不動産……………家屋や土地を差し押さえて公売します。
- 生命保険……………生命保険を強制的に解約し、解約返戻金を徴収します。
- 預貯金……………銀行預金や郵便貯金を差し押さえて徴収します。

※弟子屈町も、給与や生命保険、預貯金、不動産、動産の差し押さえを随時執行しています。

問い合わせ先/役場税務課 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 4 (課直通)

12月は

町税等完納強調月間です

あなたの税金が弟子屈町を支えています!

皆さんの健康づくりと生きがいのある生活のため頑張ります 健康づくり推進員が決まりました

新しい健康づくり推進員が決まりました。
推進員は、保健衛生の思想の普及と、皆さんの健康維持増進のお手伝いをしていて、2年ごとに更新となります。地域の保健衛生予防活動や各種研修会に積極的に参加し、町が行う健康診査や健康相談などの勧奨や周知を行います。任期は10月1日から平成26年9月30日までの2年間で、皆さんの健康維持のために活躍します。



委嘱状を受け取る健康づくり推進員



地域の健康づくりのため決意も新たに

健康づくり推進員の皆さん(敬称略)

自治会など	氏名	住所
1町内	小川 貞子	朝日1
2町内	佐藤 秀子	中央3
あけぼの町	戸田 弘美	中央3
万翠町	小川 節子	中央3
4町内	舘 昭子	中央2
5町内	川 堰 美江子	中央1
湯元親交会	蜂谷 禎子	中央1
7町内	相原 美貴子	高栄1
元町	田中 三枝	高栄1
湯の島	浄土 美津子	湯の島2
高台	加茂 多恵子	高栄2
見晴台	萩原 知子	高栄4
美羅尾ヶ丘	伊藤 節子	美里4
	浜岡 あけみ	美里5
	近藤 恵子	泉2
泉町	辻 八重子	泉1
	小浜 利子	泉3
	片岡 サチ子	泉5
日の出	黒滝 重子	泉1
	粥川 礼子	朝日3
	旭町	平本 恵子
鋤別温泉桜町	小川 紀江子	高栄2
摩周町	須藤 洋子	摩周1

自治会など	氏名	住所
すずらん丘	武藤 トミ子	鈴蘭1
	笹島 久美	鈴蘭1
鋤別	秋吉 京子	鋤別
仁多	岡部 深雪	仁多
札友内	家久 正人	札友内
南弟子屈	堀 律子	熊牛原野
美留和	山下 清子	美留和
川湯駅前	松田 祐子	川湯駅前1
川湯温泉第1	乙戸 良子	川湯温泉3
川湯温泉第2	徳永 珠美	川湯温泉1
川湯温泉第3	中家 和枝	川湯温泉2
川湯敷島	佐野 秀子	川湯温泉3
	乗本 友子	川湯温泉5
	根井 郁子	川湯温泉5
川湯緑地区	石松 愛子	川湯温泉4
跡佐登	藤本文子	川湯温泉7
屈斜路	渡邊 和子	美留和原野
	鹿又 絹代	屈斜路原野
最栄利別御卒別	生天目 トミ	奥春別
奥春別	坂上 由紀子	鋤別
原野	小川 松代	弟子屈原野
下仁多	藤本文子	弟子屈原野
原野摩周	中西 香	弟子屈原野

問い合わせ先/役場保健福祉課健康推進係 ☎ 4 8 2 - 2 9 3 5 (課直通)

第46回衆議院議員総選挙 第22回最高裁判所裁判官国民審査

投票日 / 12月16日(日) 午前7時〜午後8時



あなたの大切な一票を決して無駄にしないで

第46回衆議院議員総選挙および第22回最高裁判所裁判官国民審査が、12月16日に行われます。
本町ではこれまでと同様、町内15カ所の投票所で、午前7時から午後8時まで投票することができます。投票日には、衆議院議員総選挙および最高裁判所裁判官国民審査入場券(はがき)を必ず持参し、入場券に記載された投票所で投票してください。
明日の社会をつくる大切な国政選挙であることを自覚し「明るく正しい選挙」になるよう、一人一人が責任を持って投票しましょう。
投票日に投票できない方は、期日前投票制度などを活用し、投票することができます。

◇期日前投票制度

投票日の前であっても、投票日と同様に、投票用紙を投票箱に直接、投函することができます。

▼投票期間

●総選挙 / 12月5日(水)〜15日(土)

●国民審査 / 12月9日(日)〜15日(土)

▼投票時間 / 8時30分〜20時

▼対象者 / 投票日に仕事やレジャー、冠婚葬祭など、一定の事由に該当し、投票所に行くことができないと見込まれる方

▼投票場所

期日前投票所(公民館1階研修室)

□問い合わせ先 / 町選挙管理委員会事務局 ☎ 4 8 2 - 2 1 9 1 (内線 4 4 0) まで。

保育園の入園を受け付けます!!

役場こども未来課では、平成25年度に保育園入園を希望される児童の申し込みを受け付けています。

□受付期間／12月28日(金)まで

※受付期間終了後に入園を希望される場合は、ご相談ください。また、平成25年度、出産後に入園の予定がある方は、事前にお知らせください。

各保育園の定員

名前	所在地	定員
おひさま保育園	泉1丁目11番1号	120人
川湯保育園	川湯温泉4丁目3番1号	45人

※入園対象／0～5歳児(平成25年4月1日現在)

- ▶申請書類配布・受付場所／役場こども未来課児童福祉係、おひさま保育園、川湯保育園
 - ▶保育料／平成24年分所得税額、および24年度分町民税額により決定。
 - ▶入所基準／両親いずれも(両親と同居していない場合には児童の面倒を見ている方)が、次のいずれかの事情にある場合。
 - ①(家庭外労働)児童の親が家庭外での仕事のため、児童の保育ができない場合。
 - ②(家庭内労働)児童の親が家庭内での仕事のため、児童の保育ができない場合。
※児童と離れての労働であること。日常の家事を含まない。
 - ③(母親の出産など)母親が妊娠中であるか、出産後間もないため、児童の保育ができない場合。
 - ④(親の傷病など)親が病気や負傷、心身に障がいがあるため、児童の保育ができない場合。
 - ⑤(病人の介護など)児童の家庭に、長期にわたる病人や、心身に障がいのある方がいるため、親がいつも介護に当たっており、児童の保育ができない場合。
 - ⑥(家庭の災害)震災、風水害、火災などの被害を受け、住居を失ったり破損したりしたため、復旧の間、児童の保育ができない場合。
 - ⑦前各号に類する状態にあると町長が認めた場合。
- 問い合わせ先／役場こども未来課児童福祉係 ☎482-2921(課直通)、おひさま保育園 ☎482-2444 または ☎482-1087、川湯保育園 ☎483-2537まで。

任期付き介護福祉士を募集します

- ▶募集施設／町立弟子屈養護老人ホーム倭和園
- ▶募集人員／若干人(性別は問わない)
- ▶応募資格／町内在住、または居住可能な60歳未満の方で、介護福祉士資格を有する、または平成25年4月1日現在で介護福祉士登録が見込める方。
- ▶雇用期間／平成25年4月1日～平成26年3月31日の任期付き採用。ただし、勤務成績が良好な場合は、継続雇用も可能。
- ▶雇用条件
 - 身分／町の定数外技術職員
 - 給料／初任給は最終学歴や職歴などに応じ、一定の基準により決定。
 - 手当／期末手当(6・12月)、勤勉手当(12月)、寒冷地手当、夜間勤務手当、夜間業務手当
 - 勤務時間／早出(7時15分～16時)・平常(8時45分～17時30分)・遅出(9時45分～18時30分)・夜勤(17時15分～8時45分)
 - 休日／倭和園処務規定による。
 - 年次有給休暇／10日(継続雇用になった場合は、勤務年数に応じ加算)
 - 加入保険など／健康保険・厚生年金・雇用保険・労働者災害補償保険
- ▶申し込み方法／写真を貼った履歴書に介護福祉士資格を証明するものを添えて提出してください。(履歴書用紙は総務課にもあります)
- ▶申込期限／12月28日(金)まで。(郵送の場合は12月28日消印有効)
- ▶選考方法／書類選考と面接試験(平成25年1月中旬を予定。面接日は後日通知します)
- 申し込み・問い合わせ先／役場総務課職員係 ☎482-2912(課直通)、メールsoumu@town.teshikaga.hokkaido.jpまで。

大切な家を守るお手伝い

住宅の簡易耐震診断・耐震改修費補助金

既存住宅の耐震化の促進を図り、地震発生時の住宅の倒壊などによる被害を軽減することを目的に、住宅の簡易耐震診断と耐震改修費用の助成を行っています。対象は、町内の既存住宅(居住用で昭和56年5月31日以前に着工された住宅)です。

- ▶耐震診断／既存住宅の地震に対する安全性について、図面と申し込みされた方からの聞き取りによって診断します。診断料は無料です。
- ▶耐震改修費の補助／耐震診断の結果、倒壊の危険性があると判断された既存住宅の耐震改修工事を行う方に対し、その費用の一部を補助します。詳しい要件や手続き、補助額などについては、お問い合わせください。
- ▶申込期間／12月28日(金)まで。

住宅ローンの利子補給

住宅建築や定住の促進、地域の振興を図ることを目的に、住宅の新築などを行うために金融機関から融資を受けた方に対し、支払利子の一部を助成しています。対象は、町民の方や町外から移住されてくる方で、町内の業者を利用して住宅の新築・増築・改築・リフォームなどを行い、町の指定する金融機関から融資を受ける方です。

自分の住宅を持ちたい、子どもが成長し手狭になってきた住宅を増築したい、老朽化してきた住宅をリフォームしたいなど、さまざまなケースがあるかと思えます。検討されている方がいらっしゃいましたら、お気軽にご相談ください。詳しい要件や手続き、補助額などについては、お問い合わせください。

住宅相談窓口

下記のとおり「住宅相談窓口」を開設しています。

- これから住宅を建てたい
- 現在お住まいの住宅建て替えやリフォームなどのアドバイス
- 住宅建築資金利子補給制度のご案内

など、有資格者がさまざまな相談に応じます。

また、近年、悪質なリフォーム業者による被害が相次いでいると報道されています。大切な財産を守るため、また被害に遭わないためにも、ぜひ住宅相談窓口をご利用ください。

- ▶受付時間／8時45分～17時30分(土・日曜日、祝日を除く)
- ▶開設場所／役場庁舎 中2階 住宅相談室

※建築担当者が不在の場合もありますので、事前に電話などでご連絡ください。日程の調整を図り、対応します。

問い合わせ先／役場建設課建設係・都市計画建築指導係 ☎482-2941(課直通)

除雪作業にご理解とご協力をお願いします

除雪作業の出動は、降雪量がおおむね15cm以上、または地吹雪、吹きだまりで交通に支障があると判断されたときに、主要幹線および通学路、集乳路線を優先的に行います。

「吹雪、暴風雪警報発令中、および夜間」の除雪は、原則的には行いません。



□路上駐車は除雪の障害

除雪作業で最も障害になるのが、路上での駐車です。路上に放置された車のために、除雪車が通れなかったり、除雪作業ができなかったりすることがあります。

□歩道などに物を置かない

歩道や路肩に、陳列品や旗立て用のコンクリート、木材などを置いておくと、吹きだまりの原因になったり、除雪の障害にもなったりします。あらかじめ、道路から離れた場所に移動させてください。

□除雪車には気をつけて

除雪車の運転技術者は、安全第一で細心の注意を払っていますが、作業稼働時は大変危険です。

特に子どもの行動には目を配り、除雪車に近づけないようにしてください。

これから降雪シーズンを迎え、今年もまた厳しい冬に突入です。

町では、皆さんの生活や生産活動を支えるために除雪作業を行いますが、皆様のご協力を得て、除雪作業をスムーズに進めることが経費抑制の上でも必要不可欠となってきますので、ご理解とご協力をお願いします。

町道除雪についての問い合わせ先／役場建設課 ☎482-2941(課直通)
道道除雪についての問い合わせ先／釧路建設管理部弟子屈出張所 ☎482-2147

□玄関前の雪は皆さんで

除雪車が通った後に残される、玄関前などの雪の山。後始末を考えると、誰もが憂うつになってしまいます。

除雪車の機能や、広い地域を迅速に回らなければならない作業の性格から、どうしても雪を残してしまいます。

大変ご苦勞をおかけしますが、各家庭や事業所で取り除いてください。

□道路に雪を捨てないで

除雪したばかりの道路に、雪を捨てるといった光景を毎年多く見かけます。この雪が凹凸を作り、交通事故を誘発する原因にもなりかねませんので、注意してください。

□消防水利に雪を捨てないで

「消防水利」と明示されたポールがある場所は、災害など緊急時の通り道になりますので、雪を捨てないでください。

いつも聞こえるみんなの声

タウンメール

町のみんなのコミュニケーション

あなたの町政に対する

意見・要望・質問やさまざまな情報をお寄せください

町民課相談係では、町民のみさんの声を広く町政に反映させる公聴活動として「タウンメール」を実施しています。

この「タウンメール」は、町民のみさんの町政に対する意見・要望・質問などを記入していただき、最寄りの郵便ポストへ投函していただくというものです。

地域づくりや町づくりなどに関する意見・要望のほか、行政への疑問や情報提供など、あなたが知りたいことや知らせたいことも大歓迎です。お気軽にあなたの声をお聞かせください。みなさんの声が明日の弟子屈町をつくります。

寄せられた声に対するの回答は広報紙への掲載、または、ご本人へ直接通知します。回答につきましては封書を投函していただいた時期により、翌々月の広報紙に掲載となる場合もあるほか、内容によっては回答しかねる場合もありますのでご了承ください。

また、匿名の方についての回答は、いたしかねます。

記入の仕方

- * 町づくりなどに関する意見・要望のほか、行政への疑問や情報提供などのあなたが知りたいことや知らせたいことも、ご自由にお書きください。
- * 中傷や営利を目的とした内容はご遠慮願います。
- * 封書は点線にそって切り、折ってノリ付けし、切手を貼らずにそのままポストへお入れください。
- * この封書の差出有効期限は平成25年3月31日です。それまでにお出しください。
- * 内容によってはこちらから内容確認を行うことや、直接回答を行う場合がありますので、住所・氏名・性別・年齢・電話番号は必ず記入してください。なお、広報紙に掲載する場合、氏名は公表いたしません。

◆お問い合わせ先／役場町民課衛生係 ☎482-2934 (課直通)

あなたの声をお気軽に寄せてください

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

いつも聞こえるみんなの声 **タウンメール**

住所			性別	男・女
名前			年齢	
電話番号				
年齢				

ちょっと待って！ かわいい

かわいそう 野生動物はあなたのペットではありません

餌をあげないで!!

野良猫・カラス・キツネ・野生動物などに餌をあげている方へ

『かわいい』『おなかを空かせてかわいそう』と、野生動物などに餌をあげる方がたくさんいます。

しかし、人から餌をもらうことに慣れてしまった動物は、自力で食べ物を見つけることをしなくなってしまい、動物本来の生態を失ってしまいます。

また、餌をあげることで家に居つく・餌を散らかす・ふん尿をする・鳴き声がかかる・繁殖する・人に危害を加えるなど、近隣の皆さんに迷惑をかける原因にもなってしまいます。

これは、人にとっても動物にとっても、決して良い環境とはいえません。

野良猫やカラス、キツネ、野生動物などはペットではありません。むやみな餌やりは行わないようお願いいたします。

問い合わせ先／役場町民課衛生係 ☎482-2934 (課直通)



ESHIKAGA

図書館だより

中央2丁目4番1号

☎(よいほんいろいろ) 482-1616

☆特集展示
『人権について考える』

▼啓発活動重点目標／みんなので築こう
人権の世紀／考えよう 相手の気持ち
育てよう 思いやりの心
12月4日(火)～10日(月)は「第64回人権週間」です。

人権週間にちなみ、いじめや児童虐待、家庭や職場における男女差別、パワハラ(パワーハラスメント)／職場での嫌がらせ、差別や偏見など人権に関する本を展示しています。

この機会に皆さんも「思いやりの心」や「かけがえのない命」について、もう一度考えてみませんか？

▼場所／特集展示コーナー

☆年末年始の休館のお知らせ

▼12月30日(日)～1月7日(月)

休館中、本の返却は図書館玄関横のブックポストをご利用ください。

新年は1月8日(火)から開館します。

新刊案内

「北海道温泉大図鑑」 小野寺淳子／著

「夜蜘蛛」 田中 慎弥／著

「汚れちまった道」 内田 康夫／著

「空の拳」 角田 光代／編

「スリジエセンター1991」 海堂 尊／著

「鍵のない夢を見る」 辻村 深月／著

「永遠をさがしに」 原田 マハ／著

「なぜビジネスホテルは、一泊四千円でやっていけるのか」 牧野 知弘／著

「トランプで遊ぼう！ゲーム・マジック・占い」 上口 龍生／著

「THE BOOKS 365人の本屋さん がんばりしても届かない」の1冊」 ミシマ社／編

たくさんのお待ちはお待ちしております！

おすすめの新刊

金岡 陸／著

「金岡新聞」

そういえば、誰にも「何かを伝えたい」時期があった…9歳の冬、たった1部から始めた手書き新聞「金岡新聞」が本になりました。読めば自然と笑顔になれる話満載の1冊。



更科源蔵(さらしなげんぞう)
●1904(明治37)年、弟子屈町熊牛原野(南弟子屈)に生まれ、1985(昭和60)年に81歳で逝去。東京麻布獣医学校を中退した後、尾崎喜八、高村光太郎に師事し、詩作を中心に郷土史、アイヌ文化研究など主に文学活動を続けた。
▶弟子屈町で所蔵しているさまざまな資料を紹介する。

著書の検印などに使っていた自作のエゾシカ印



北海道新聞1971年1月12日夕刊
「アイヌ文学を探る」⑧コノハズク物語



『アイヌ文学の生活誌』

更科は、北海道内のコタンを訪ね歩き、膝を折って古老が語る生活や文化など聞き書きをしていくうちに「これまでいろいろな人によって数多くのアイヌ文学、ユカラその他が紹介されて来た。しかしその多くはアイヌ語を日本語に置き換える作業であって、なぜそうした文学が必要とされ、生まれそして伝承され今にいたったかについての解釈が、ほとんどされないままに過ぎられて来た」と感じます。自らの貧しい知識から、アイヌの人々の伝承文学は荒唐無稽のつくり話か迷信だろう、他の民族の文化より自分たちの文化が優位である、と批判する人々には理解されずにいました。

くり話でもなく、アイヌの人たちは自然の姿を読み取り、それを神の意志として文学に描き記憶することで、厳しい北海道の自然の中で生きていくための教典としたのだ、と感じるようになります。

そして更科は、日本のいしえの文学や、現代では理解しがたい地域の風習などのできごと、アイヌ文学を読み解くことで、それぞれの生活空間で必要とした深い理由や意味を知ることができるとはならないかと思うのです。

『アイヌ文学の生活誌』は、北海道新聞夕刊に「アイヌ文学を探る」の題名で、第一部を1971(昭和46)年1月4日から3月9日まで51回、第二部を1972(昭和47)年6月1日から7月15日まで28回、第三部を同年12月12日から27日まで12回、計91回連載したものを下敷きに、加筆訂正して原稿を改め、出版されたものです。

※先月の原野紀行第91回の中で、最終段落「妻の妹の夫木版画家・川上澄生」とあるのは「妻の姉の夫」の誤りでした。おわびして訂正します。

0883292
弟子屈町役場
町民課町民相談係行

料金受取人私郵便
劉路支店
承認
2068
差出有効期間
平成25年3月
31日まで
(切手不要)

野菜をもお〜つと食べましょう!

お手軽野菜料理レシピ

今回は「コマツナ」を紹介したいと思います。
 コマツナは青菜の中でも歴史が古く、江戸時代中期に東京の小松川近辺に土着し、栽培されたことに名前の由来があるそうで、現在では全国各地で栽培されています。骨の健康を保つカルシウムやビタミンKのほか、ビタミンCやβ(ベータ)カロテン、鉄など、いろいろな栄養素が豊富に含まれている野菜です。
 12月は普段よりいろいろなことが重なりやすく、忙しさと疲労やストレスなどがたまりやすい時期です。ビタミンやミネラルの多い野菜を使った料理を、いつもより1品多く加えてみてはいかがでしょうか。

コマツナのお好み焼き

【材料(2~3人分)】

- コマツナ 1袋(200gくらい)
- 卵 2個
- 小麦粉 1カップ
- 干しえび 10g
- 油 適量
- ケチャップ 適量

【作り方】

- ①コマツナは2センチくらいの長さに切る。
- ②卵を割りほぐし、小麦粉と干しえびを混ぜ合わせ、①も加えてよく混ぜる。
- ③油を敷いたフライパンに流し入れ、やや弱めの中火でひっくり返しながらか、中まで火が通り、焼き色が付くまで焼く。
- ④焼き上がった③を食べやすい大きさに切り、ケチャップをかける。

蒸し豆腐のコマツナあんかけ

【材料(2~3人分)】

- 木綿豆腐 200g
- 鶏ひき肉 100g(豚ひき肉でも可)
- ひじき ひとつまみ(水で戻す)
- でんぷん 大さじ1
- 塩 ひとつまみ
- コマツナ 2株
- シメジ 1袋
- ニンジン 3センチ
- ごま油 小さじ1
- だし汁 1カップ
- しょうゆ 小さじ1
- 塩 ひとつまみ
- でん粉 小さじ2(同量の水で溶く)

【作り方】

- ①豆腐とひき肉、水気を切ったひじき、でんぷん、塩をよく混ぜ、耐熱皿に平らに盛る。ラップをかけて電子レンジ(500W)で5~6分くらい加熱する。

- ②コマツナは一口大に切り、シメジは石づきを取ってほぐす。ニンジンも千切りにする。
- ③熱した鍋にごま油を入れ、②を入れてさっと炒め、だし汁を入れて煮る。しょうゆと塩で味を整え、でんぷんでとろみを付ける。
- ④①に③をかける。

コマツナとジャガイモのオイスターソース炒め

【材料(2~3人分)】

- コマツナ 1袋(200gくらい)
- ジャガイモ 2個
- ニンジン 3センチ
- 豚こま切れ肉 100g
- 酒 少々
- ニンニク 1かけ
- 油 大さじ1
- オイスターソース 大さじ1強
- しょうゆ 小さじ1~2
- 塩 少々

【作り方】

- ①ジャガイモは鉛筆より少し細いくらいの棒状に切って水にさらし、水気を切る。コマツナは一口大に切り、ニンジンは千切りにする。豚肉は酒を振って下味を付けておく。
- ②熱した鍋に油を入れ、みじん切りにしたニンニクと豚肉を炒める。肉の色が変わったら、ジャガイモを加えて炒める。
- ③ジャガイモが透き通ってきたらコマツナとニンジンを入れ、オイスターソース、しょうゆ、塩を加えてさっと炒める。



これからも交通安全に気を付けて 交通死亡事故ゼロ700日を達成

弟子屈町が10月4日、交通死亡事故ゼロ700日を達成し、北海道交通安全推進委員会(南山英雄会長)から表彰状が贈られました。

伝達式は10月23日、役場で行われ、弟子屈町交通安全運動推進協議会会長の徳永町長に表彰状が手渡されました。

町内での交通死亡事故は、平成22年11月3日に美里の国道241号と道道札友内弟子屈停車場線交差点で発生した乗用車とトラックの衝突事故以来、発生していません。今後も事故が発生しないよう、交通安全を心がけていきましょう。

□問い合わせ先/役場総務課防災係 ☎482-2912(課直通)まで。



わたなべ あきよ ちゃん



さわら つばさ ちゃん



おshima あゆみ ちゃん



たけだ さゆ ちゃん

生活習慣病をメタボリックシンドロームで予防しよう



今月の保健師
石間 のどか さん

今回は日頃よく聞く、生活習慣病とメタボリックシンドロームについてお話しします。

メタボリックシンドロームとは

生活習慣病とは日本人の死亡原因の上位を占める脳血管疾患や心疾患に深く関係する高血圧や脂質異常症、糖尿病などの総称です。生活習慣によって予防・改善できることから、このような名称がつけられています。

生活習慣病は痛くもかゆくもないので、気づいたときには重症化しているという悲しい側面を持っています。生活習慣病を何とか食い止めるようメタボリックシンドロームという考え方が広まりました。つまり、メタボリックシンドロームは生活習慣病ではないのです。

メタボリックシンドロームとは
 それでは、メタボリックシンドロームとはどのような状態を指すのでしょうか。国のメタボリックシ

ンドロームの診断基準を確認してみましょう。(下表参照)

①に加え、②~④のうち2項目以上該当した場合をメタボリックシンドロームと呼んでいます。内臓脂肪がたまる、全身の臓器に障害をもたらすので、内臓脂肪の蓄積を表す腹囲に焦点を当てた診断基準となっています。そのため、健康診断では腹囲が正常値であればメタボリックシンドロームではない、と診断されます。

しかし、ここで安心してはいけません!先述のとおり、メタボリックシンドロームは生活習慣病ではないので、生活習慣病のリスクがあなたから消え去ったわけではないのです。

おへそ周りに脂肪を蓄積するタイプの人は、メタボリックシンドロームの診断基準から生活習慣病のリスクを推測することができます。一方で、おへその周りではなく内臓の周りに脂肪を蓄積する隠れ肥満タイプもいます。隠れ肥満タイプの人の腹囲は正常なので、メタボリックシンドロームの診断基準をすり抜けてしまい、血液データまでしっかり見なければ生活習慣病のリスクを見抜けません。メタボと言われなかった、少し数

メタボリックシンドローム 診断基準

- ①おへそ周りのサイズ (男性85cm以上、女性90cm以上)
- ②高脂血症 (中性脂肪150mg/dl以上、かつ/またはHDLコレステロール40mg/dl以下)
- ③高血圧 (最高血圧130mmHg以上、かつ/または最低血圧85mmHg以上)
- ④高血糖 (空腹時血糖が110mg/dl以上)

値が高かったただけ、ということでは、暴飲暴食や自暴自棄な喫煙を自分に許すことはできないのです。

年に一度は健康診断

健康診断は、体があなたに送っているメッセージを読み取ってあげるよい機会です。受けて終わりではありません。結果をもう一度健康診断です。年に一度は健康診断を受ける習慣を、ぜひ継続してください。

国民健康保険の方を対象とした特定健診のチャンスは、まだあります!今年度の集団健診は終了しましたが、町内の病院やがん検診センターで個別に受診することができます。

▼健診機関/布施医院・弟子屈クリニック 厚生病院 釧路がん検診センター
 □問い合わせ先/保健福祉課健康推進係 ☎482-2935(課直通)まで。

生涯学習だより

発行/弟子屈町生涯学習推進本部
事務局/教育委員会社会教育課 ☎482-2948(課直通)

摩周さくら歌謡教室が文化奨励賞を受賞



桜祐二歌謡学園摩周さくら歌謡教室の皆さん

弟子屈町文化奨励賞贈呈式が10月28日、摩周観光文化センターで開催されました。
今年は、30年以上もの長い間、地域の歌謡文化の振興に努力を重ねてきた「桜祐二歌謡学園摩周さくら歌謡教室」(吹田祐子会長)が受賞しました。

平成25年成人式を開催

来年の成人式は、平成24年4月2日〜平成25年4月1日に生まれた方が対象です。町内に住民登録がない方も成人式に出席することができ、お早めにご連絡ください。
▼日時/平成25年1月13日(日) 14時から受け付け、14時30分開会
▼場所/摩周観光文化センター
□申し込み・問い合わせ先/町教育委員会社会教育課社会教育係 ☎482・2948(課直通)まで。

西田健修君(弟子屈陸上少年団)が砲丸投げで準優勝



徳永町長に大会結果を報告する西田君(右)

第43回ジュニアオリンピック陸上競技大会

10月26日から横浜市で行われた第43回ジュニアオリンピック陸上競技大会で、弟子屈陸上少年団の西田健修君(弟子屈中学校3年)が、A砲丸投げにおいて全国準優勝という快挙を成し遂げました。
大会では、決勝の4投目で自身の記録を塗り替える15.119の銅根中学新記録を樹立。目標としていた優勝には、あと一步届きませんでした。準優勝という輝かしい成績を収め、今年度3度目となる全国大会での表彰台に上がりました。

大会後、役場で結果報告を行った西田君は「支えてくれた方のおかげで、準優勝することができました。高校に進学しても、優勝目指して頑張りたい」と、今後の抱負を語ってくれました。

生きがい講座で学んでいます

10月17日の弟子屈学級は「あの町この町を訪ねて」。北見田園空間情報センター(北見市仁頃)で豆パンやジャガイモパンなどパン作りを体験した後、私邸を移築した「ハッカ御殿」を見学しました。
10月26日の川湯学級では「技術を学ぼう・クラフト工芸」を体験しました。再生紙で出来たバンドで金魚作りに挑戦。難しい部分もありましたが、表情豊かな金魚が出来上がりました。



老人福祉大会で熱唱する皆さん(上) 弟子屈学級のパン作り(右)と川湯学級のクラフト工芸(左下)

公民館講座 クラフトバンド



講師の飯島さん

以前にロビーで体験を行い、大変好評だったクラフトバンド講座が11月9日、公民館研修室で行われました。
中標津町在住のクラフトバンド認定講師・飯島満理子さんの指導により、お正月のしめ縄を作成しました。材料も作り方も同じですが、



熱心に取り組む受講生の皆さん(上) ロビーに展示された作品(下)

第5回北海道クロスカントリー大会

10月28日に七飯町で行われた第5回北海道クロスカントリー大会で、弟子屈陸上少年団の山崎美玖さん(弟子屈中学校1年)が、中学1年女子3千メートルの部で見事、優勝に輝きました。また、1年生から3年生までの全体でも2位という成績で、表彰台に上がりました。



優勝した山崎さん(右)

今後の頑張りたいと、抱負を語りました。

町民卓球大会兼第15回会長杯争奪クラブ対抗親睦大会

町卓球協会・末暮敏男会長主催の平成24年度町民卓球大会兼第15回会長杯争奪クラブ対抗親睦大会が11月18日、摩周観光文化センターで開催されました。大会には鉦路根室管内から15チーム60人が参加し、心地よい汗を流しました。結果は次のとおりです。(敬称略)
▼一般男子の部/▽1位 林哲平▽小学生の部/▽1位 金須渚▽2位 藤田佑大▽3位 前澤寿弥



熱戦が繰り広げられた大会

町民大学校「弟子屈高校」公民館連携講座を開講中

講座には親子など23人が参加。同校の堀口教諭の指導のもと、目の構造や仕組みについて、豚の目の解剖を通して学びました。その後、先に学んだ視神経の先にある中枢神経系「脳」の構造を学ぶため、水煮した鶏頭の解剖を行いました。豚の目を見た瞬間、子どもたちは少し緊張した表情でしたが、実際に解剖を始める前には、笑顔で「面白かった」「楽しかった」と話していました。



豚の目玉に驚く参加者

「親子の生物実験教室」の動物の組織が11月8日、弟子屈高校で行われました。

スポーツの一年

今年はいくかの選手が各競技で大活躍しました。平成24年に全国・全道大会で入賞した選手を紹介します。(敬称略)
■全国大会入賞者
▽第39回全日本中学校陸上競技選手権大会(8月19日から千葉市)西田健修(弟子屈中3年)110メートルハードル第2位、砲丸投げ第3位
▽2012・北海道知事杯争奪KB秋季野球大会(9月15日から白老町)山崎達哉(弟子屈中3年)鉦路選抜優勝
■全道大会入賞者
▽第44回北海道シニア選手権大会(ボウリング)(5月12日から紋別市)野田彰(69歳)ハイシニアの部優勝
▽第25回南部忠平記念陸上大会(7月8日から札幌市)濱岡浩平、西田健修(以上弟子屈中3年)4×100メートルリレー第5位/山崎美玖(同1年)1千500メートル第6位
▽第43回北海道中学校陸上競技大会(7月27日から旭川市)西田健修

▼第19回北海道中学校新人陸上競技大会(9月22日から千歳市)山崎美玖(弟子屈中1年)800メートル第4位/小澤寧々(同)1年100メートル第6位/向ひより、小澤寧々、須崎理子、小笠原春(以上同)女子4×100メートルリレー第5位
▽第28回北海道高等学校新人陸上競技大会(9月26日から室蘭市)和泉綾夏(弟子屈高3年)棒高跳び第5位

スケート教室開催
▶主催/町教育委員会
▶日時/1月12日(土)・13日(日)の2日間、いずれも9時〜11時50分
▶場所/町営スピードスケート場
▶講師/守屋結香さんほか
▶参加料/無料
▶申し込み締め切り1月9日(水)

スケート場情報
町営スピードスケート場は12月22日(土)オープン予定です。
気象状況により、オープン日が変更になることもありますので、ご利用前にあらかじめお問い合わせください。
□申し込み・問い合わせ先/町教育委員会社会教育課体育振興係 ☎482-2948(課直通)まで。

弟子屈の森や木に触れて

2012弟子屈町木育週間in仁伏



木育マイスター萩原さんによるプログラム(上・下とも)



木製の玉は素材となった木によって手触りも異なる 大型の木のおもちゃで遊ぶ子どもたち

町では、木育への取り組みの一環として、11月6～10日に木育週間を開催しました。

木育は北海道生まれの取り組みで、子どものころから木を身近に使うていくことを通じて、人と、木や森との関わりを主体的に考えられる豊かな心を育む活動です。森林に囲まれ、森林と共生してきた本町にとっても大切な取り組みです。

6～9日の4日間は、町林業多目的センターに木のおもちゃを用意して一般開放。木製の玉が入ったボールや音の出るおもちゃ、木馬などたくさんのおもちゃに、訪れた親子連れや幼稚園児、保育園児が歓声を上げていました。また年長児には、道認定木育マイスターの萩原寛暢さんによる木育プログラム「仁伏の森の散策」も行われ、子どもたちが自然とのふれあいを楽しみました。

10日には、小学生や親子を対象とした木工教室と木育プログラムを展開。木工教室では、地材地消をテーマに地域材を使った花台作りを行いました。木育プログラムでは、萩原さんと一緒に仁伏の森を散策しながら小枝などを集め、集めた小枝を使っての火おこしにも挑戦。暮らしと木との関わりなどを学びました。

日頃の活動の成果を披露

第63回弟子屈町総合文化祭



文化センターで行われた芸能発表会(上) さまざまな作品が来場者の目を引いた展示会(下)

会を開催。24の団体や個人などが、絵画や陶芸、短歌など、日頃の文化活動の成果を発表し、訪れた方々の目を楽しませていました。

10月7日には摩周湖農協でダンスの夕べが開催され、優雅な社交ダンスが繰り広げられました。

10月28日には、摩周観光文化センターで、芸能発表会が行われました。21の団体が参加し、吹奏楽や舞踊、合唱、郷土芸能などをそれぞれ披露。客席からは大きな拍手が送られました。

10月28日には、子どもたちも練習の成果を発表しました。



子どもたちも練習の成果を発表

第63回弟子屈町総合文化祭が、9月22日から10月28日にかけて、摩周観光文化センターや公民館などで開催されました。

9月22日～10月28日には、公民館で展示

町の話



町の話



日頃の環境保全活動を評価

美留和小・奥春別小が学校版環境ISOの認定を取得



美留和小学校(上)と奥春別小学校(下)の認定証授与式

和歌の美化活動などを、奥春別小学校は児童会に「ISO委員会」をつくって地域の清掃活動などを行ってきたとして、今回の認定となりました。

美留和小学校(梅津和広校長)と奥春別小学校(蝦名尚志校長)が11月14日、町学校版環境ISOの認定を取得しました。

認定証の授与式は両校で行われ、小林教育長から美留和小学校児童会長八幡彩未さんと、奥春別小学校児童会長の坪井謙和君に認定証が手渡されました。

学校版環境ISOは、町環境基本条例に基づき町教育委員会が基準を定めたもの。環境教育の一環として2008年から行っていて、それぞれの学校で子どもたちが、自然保護や環境保全の方策を主体的に考え、環境に優しい学校づくりを実践しようという取り組みです。これまで、川湯中学校と和琴小学校が認定を取得しています。

美留和小学校は牛乳パックのリサイクルや節電・節水の徹底、JR美留

町の話



町の話



クラスごとに生き生きとした発表がおひさま保育園(右下とも)

みんなで頑張りました

摩周丘幼稚園・おひさま保育園お遊戯会



器楽や劇を一生懸命に(摩周丘幼稚園/上・下とも)

クラスごとに歌や楽器演奏、踊り、劇などを披露。この日のために一生懸命練習してきた成果を、元気いっぱい舞台上で発表していました。カメラやビデオなどを手にして集まった保護者などからは、たくさん拍手が送られました。

また同日、おひさま保育園(清水節子園長)の親子の集いが、同園で行われました。

0～5歳児がそれぞれ、各クラスのテーマに沿ったお遊戯や劇などを披露。保護者にとっては、園生活が垣間見られる貴重な場となりました。また、保護者や保育士も趣向を凝らした出し物を発表。お父さんやお母さん、先生たちの活躍に園児は大喜びでした。

11月4日

登山シーズンの終わりを迎え パークボランティアが藻琴山登山道のロープを撤去



悪天候の中で作業に励む皆さん

川湯エコミュージアムセンターを拠点として自然保護活動などを行っている摩周・屈斜路パークボランティアの皆さんと環境省は11月4日、藻琴山登山道に設置していたロープの撤去作業を行いました。

本格的な登山シーズンも終わりを迎え、春先に土砂崩れや貴重な植物域を保護するための注意喚起として張った、山頂下の広場や屏風岩周辺のロープを取り外したものです。

山頂には既に積雪があり、この日もみぞれ混じりの強風に見舞われる厳しい寒さの中、ボランティアの皆さんはかじかむ手を懸命に動かしながら、作業を進めていました。

11月1日

遊魚による地域振興を目指し 屈斜路湖にニジマスを放流



魚が増えるようにと願いを込めて

町では11月1日、屈斜路湖にニジマスを放流しました。

遊漁振興の一環として、1968(昭和43)年から毎年行っています。

併せて、自然や生命の大切さ、釣りや地域の結びつきについて学んでもらおうと、今年も和琴小学校(森敏隆校長)の児童を招待。総勢約20人が和琴半島で放流を行いました。今年も、翌年にでも産卵可能な体長30センチ前後のニジマス約1,400匹を放流。子どもたちは元気なニジマスに歓声を上げていました。

10月23日

まちの安全を守るために尽力 榎本克己さんに防犯荣誉銅章



表彰状を受け取る榎本克己さん(右)

弟子屈地区防犯協会連合会副会長の榎本克己さん(62歳・川湯温泉5)が、全国防犯協会連合会の防犯荣誉銅章を受章しました。

伝達式は10月23日、役場で行われ、弟子屈地区防犯協会連合会の田中富士男会長から表彰状が手渡されました。

榎本さんは、1985年に川湯防犯協会に入会。1989年には弟子屈地区防犯協会連合会副会長に就任しました。以来、27年の長きにわたりリーダーシップを発揮し、弟子屈・標茶両地区の防犯活動に従事したとして、今回の受章となりました。

カメラスケッチ



このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐにかかけます。お気軽にご連絡ください。



企画財政課企画係 ☎482-2913(課直通)

11月9日

長年にわたり統計調査に尽力 中村友一さんに道知事感謝状



感謝状を受け取る中村さん(左)

20年以上の長きにわたり統計調査に従事・貢献したとして、泉4の中村友一さん(74歳)に北海道知事感謝状(20年級)が贈られました。

伝達式は11月9日、役場で行われ、徳永町長から中村さんに賞状と副賞が手渡されました。

中村さんは1962(昭和37)年の商業統計調査を皮切りに、現在まで数々の統計調査に従事。その功績により、1973(昭和48)年には知事感謝状(5年級)を、2002年には同(10年級)を受賞しました。また、2007年には経済産業省調査統計部長感謝状、2010年には農林水産大臣表彰を受賞しています。

11月7日

陶芸を通して思い出と郷土愛を育む 弟子屈中と川湯中の3年生が摩周焼を体験



森先生(奥)の指導を仰ぎながら

弟子屈中学校(吉田亨校長)と川湯中学校(辻川尚志校長)の3年生72人が11月7日、摩周焼体験学習を行いました。

総合的な学習の一環として毎年行われているもの。郷土を代表する工芸の一つである摩周焼の制作を通して、思い出をつくり、郷土を愛する心を育てることが目的です。摩周焼窯元の森雅子さん(奥春別)を講師に招き、森さんとそのお弟子さんたちの協力のもと、多目的カップ作りに挑戦しました。作品は、12月中旬から公民館で展示される予定です。

10月27日

天然ジャム作りに挑戦だ！ 小・中学生向け体験活動「もりのパレット探検隊」



手作りのジャムとパンに夢中

町内の小・中学生を対象とした、川湯エコミュージアムセンター主催の自然体験活動「もりのパレット探検隊」第4回が10月27日、小学生20人が参加して行われました。

今回のテーマは天然ジャム作り。町内で採れたヤマブドウで作ったジャムは、天然そのままの味と甘みを加えた2種類。自分たちでパンも焼き、ボランティアさんが用意してくれたヤマブドウジュースとともに試食しました。子どもたちは「酸っぱいけど、おいしい」と言いながら、味の違うジャムを食べ比べ、ジュースをおかわりするなど、舌で秋を満喫していました。

10月26日

おじいちゃん・おばあちゃん元気になってね おひさま保育園児が厚生病院を慰問



園児の「よっちょれ」に見入る患者さん

おひさま保育園(清水節子園長)の年長・年中児が10月26日、摩周厚生病院を慰問しました。

この時期に毎年行っています。入院中のお年寄りなどを前に「よっちょれ」と「弟子屈音頭」を元気いっぱい披露した園児たちに、たくさんの拍手が送られました。患者さんは「とてもかわいかった」と、うれしそうに話していました。

11月12日

ぼくたちの太鼓を聞いてください 昭栄小児童が特養摩周と厚生病院を慰問



勇ましく太鼓を披露する児童

昭栄小学校(奥田泰朗校長)の全児童6人が11月12日、特別養護老人ホーム摩周と摩周厚生病院を慰問しました。

いろいろな世代の方と交流を深め、お年寄りを大切にしたいと行っただけです。入所者や入院しているお年寄りに、児童が地域の方と一緒に取り組んでいる郷土芸能「摩周蝦夷太鼓」の演奏を披露しました。また、学校のビニールハウスで育てたサツマイモをプレゼントしたほか、お年寄り一人一人と握手をし、言葉を交わして交流。お年寄りの皆さんは目を細めて喜んでいました。

11月11日

たくさんの人に安全に散策を楽しんでほしい つつじヶ原自然探勝路を整備



手分けして丁寧に作業

環境省・川湯自然保護官事務所は11月11日、阿寒国立公園川湯地域運営協会、自然公園財団川湯支部、摩周・屈斜路パークボランティアなどの協力を得て、川湯温泉街から硫黄山麓へと伸びている「つつじヶ原自然探勝路」の整備を行いました。

道をふさぐようにイソツツジなどが繁茂していたため、生育状況を見極めた上で刈り取り、搬出しました。作業後、中原一成自然保護官は「地域の皆さんと一緒に歩いて歩きやすい探勝路にすることができ感謝している。川湯の誇る日本最大のつつじヶ原を満喫しに、ぜひ足を運んでほしい」と話していました。

10月31日

騒音など身近な環境問題を学ぶ 川湯中で環境科学センターによる環境学習



楽器を使いながら音を考える生徒

町と道立総合研究機構環境科学センター主催の環境学習会が10月31日、川湯中学校(辻川尚志校長)で行われました。

昨年に引き続いての開催です。今年は「音」がテーマ。周波数や音の大きさなど、音とは何かという話と、音に関する環境問題として騒音についての説明がありました。生徒は、騒音とは感覚公害であることと、その対処方法を学び、環境問題についての認識を新たにしていました。

10月28日

住宅用火災警報器を設置しよう 火の用心パークゴルフ大会を開催



熱戦が繰り広げられた大会(上)・表彰式(下)

第10回火の用心パークゴルフ大会が10月28日、鉈別河川敷パークゴルフ場で開催されました。

秋の火災予防運動の一環として開催されたもので、58人が参加。スポーツを通じて防火意識の向上を図りました。

大会結果は次のとおりです。(敬称略)
▶男子の部▷優勝/大塚義昭▷準優勝/藤林光一
▶女子の部▷優勝/酒井繁子▷準優勝/樋口明美

カメラスケッチ

広報マンが行く!!



このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐにかかけつけます。お気軽にご連絡ください。

企画財政課企画係 ☎482-2913 (課直通)

11月17日

実験や制作を通して科学の楽しさに触れる 科学であそぼ おもしろ実験室



星座ディスプレイの制作に取り組み子どもたち

北海道電力弟子屈営業所主催の「科学であそぼ『おもしろ実験室』」が11月17日、公民館で開催されました。

子どもたちに科学の楽しさを知ってもらおうと毎年開催されているもので、今回は14人が参加。光の性質について学んだ後、光ファイバーを使って色が変わる星座ディスプレイの制作に挑戦しました。七色に輝く星座ディスプレイに、子どもたちは歓声を上げていました。

11月17日

楽しいスポーツで交流と防犯意識深める ジュニア防犯王争奪選手権を開催



スポーツチャンバラで汗を流す

弟子屈地区防犯協会連合会主催の第3回ジュニア防犯王争奪選手権大会が11月17日、摩周観光文化センターで開催されました。

軽スポーツなどや防犯に関する種目などを通して、子どもたちが交流を深めるとともに、防犯意識を高めてもらうことが目的です。今回は、弟子屈・標茶両町から約150人の小・中学生が参加。ドッジビーやスポーツ吹き矢、大声コンテスト、スポーツチャンバラなどを楽しみました。

11月19日

伐採により札友内墓地内の環境を整備 森林組合による社会貢献活動



墓地の支障となっている樹木を伐採

弟子屈町森林組合(山本保紀代表理事組合長)の皆さんが11月19日、札友内墓地の伐採を行いました。

墓地内の樹木が伸びて墓碑にかかり支障が出ていたほか、日差しが遮られることから、墓参りに訪れる方から不安の声が上がっていたところ、同組合が社会貢献活動として伐採を申し出たものです。この日は8人が参加し、重機などを使いながら丁寧に作業を行いました。

11月19日

より自然に近い形での登山道整備を学ぶ 摩周西別登山道技術講習会で知識深める



実践を交えながら講習

今年度、摩周湖第1展望台から西別岳山頂までの登山道を整備するために調査、設計を行っている環境省では11月19日、西別小屋で摩周西別登山道技術講習会を開催しました。

利用者の安全を確保しながら、より自然に近い形で整備する近自然登山道工法を学ぶもので、町内外から登山道関係者17人が参加。屋久島の登山道も手掛けた西日本科学技術研究所の福留信文代表取締役から、工法に関しての考え方や実践例を聞きました。参加者の皆さんも実際に石を積み上げる整備作業を行い、一段と理解を深めたようでした。

11月21・22日

和楽器って面白い 弟子屈中学生が音楽の授業で箏(そう)に挑戦



琴友会の皆さんと合奏する生徒

弟子屈中学校(吉田亨校長)の2年生が、音楽の授業で箏の演奏に挑戦しました。

2002年に中学校の音楽で和楽器が必修となったことを受け、日本の伝統音楽や和楽器に触れ、関心を高めてほしいと、生田流琴友会(辻谷武喜代表)の皆さんの協力のもと、毎年行っています。昨年からは1人に1面割り当てられるようになり、より充実した、より楽しい指導が行われています。

この日は、まず初めに箏について学び、その後、同会員の指導を受けながら、箏に触れ「さくらさくら」を演奏しました。

全国大会で地域を考える

全国エコツアーリズム大会inてしかが

平成20年から始まったてしかがえこまち推進協議会の取り組み。これまでの取り組みから、新たな一歩を踏み出すために「全国エコツアーリズム大会inてしかが」が10月15日から17日までの3日間、弟子屈町内で開かれました。大会には全国各地から延べ約500人が参加。今後の観光の在り方を、本町から全国に発信しました。

全国エコツアーリズム大会inてしかがは10月15日、川湯温泉のホテルでのシンポジウムで幕が開けました。「エコツアーリズムによる地域づくり〜てしかがスタイルのエコツアーリズムとは〜」をテーマに開催された今大会。開会式では、主催者であるてしかがえこまち推進協議会会長の徳永町長があいさつしました。

共催のNPO法人日本エコツアーリズム協会(JES)の愛知和男会長は「当地では、協議会を中心に地元が力を結集する仕組みができていて、大変高い評価をしている。大会を機に、さらに頑張っ

てほしい」と、あいさつしました。また、地元北海道から多田健一郎副知事、来年国際大会開催が決まっている鳥取県から平井伸治

知事、環境省の伊藤哲夫自然環境局長らがお祝いに駆けつけました。開会式に続き、JES副会長で柳ジェイティービー

田川博己代表取締役社長の基調講演やトークセッションが行われました。地元から参加の富田さんは「仲よくなれる仕組みづくりが必要。それがえこまちではないか。子どもたちが大人になったときに、本町にいい町だと思えるような町にしたいかなければ」、「徳永会長は「町民みんなが大きな目的を持って取り組むことで、誰もが誇れる町になっていくと思う」などと述べ、それぞれが活発に意見交換しました。交流会では、町内の料飲店から地元産の食材を使った自慢の料理24品が振る舞われ、大変好評を博しました。また、ステージでは、郷土芸能の川湯ばやしやアイヌ文化のムックリの演奏が披露され、会場を沸かせました。さらに、てしかがえこまち推進協議会8専門部会の各部長が、昨年度のエコツアーリズム大賞の優秀賞を受賞したこれまでの活動を、先進的な取り組みとして報告しました。

地元エコツアーを体験

大会2日目の16日は、さわやかな秋晴れ。エクスカッション(現地体験型見学)として、町内で行われているエコツアーが、約70人の参加者のもと開催されました。既に旅行商品として販売されているカヌー、ホーストッキング、エコウォーク、サイクリングなど、多彩なツ



エコツアーを体験する参加者(上・下とも)

3日目の18日は、前日に行われたエクスカッション報告会が行われました。各コースとも非常に高い評価を受け、今後の地域経済効果も期待されます。4会場に分かれた分科会では、エコツアーリズムに関する議論が行われ、各会場とも活発な意見交換が行われました。閉会式ではJESの愛知会長が参加者を代表して大会宣言を読み上げ、3日間の大会が閉幕しました。



特別講演を行ったC.W.ニコル氏

特別講演はC.W.ニコルさん

特別講演では、作家であり環境保護活動家、探検家のC.W.ニコルさんが摩周観光文化センターで「美しい日本の森から未来を考える」と題して講演。約200人が参加しました。ニコルさんは「日本が大好き。エコツアーリズムは農業がしっかりしているところが成功している。地元の人に元気がないといけない」と話しました。

てしかがスタイルのエコツアーリズムって!? トークセッションは「てしかがスタイルのエコツアーリズムって!?」をテーマに行われました。JES理事で北海道大学教授の石森秀三さんをファシリテーターに、徳永会長、富田恵同推進協



開会式であいさつする来賓の皆さん
愛知会長(右上)、平井知事(右下)、多田副知事(左上)、伊藤局長(左下)

12月 川湯屋内プールのお知らせ ☎483-2072

- 背泳ぎ教室(一般成人)**
◇日時/①、⑧、15、⑳日 14時～14時45分
※〇は送迎バスあり(13時10分 公民館前発)
- がんばれ水泳教室(25メートル泳げる成人)**
◇日時/5、7、12、14、19、21日 14時～14時45分
※全て送迎バスあり(13時10分 公民館前発)
- 水中運動教室(一般成人)**
◇日時/1、6、8、13、20、22日 14時～14時45分
※全て送迎バスあり(13時10分 公民館前発)
- 初心者水泳教室(一般成人)**
◇日時/2、9、16、23日 14時～14時45分
- 水中ジョギング教室(一般成人)**
◇日時/7、14、21日 10時30分～11時15分
- フリー教室(幼児・小学生教室参加の保護者)**
◇日時/1、2、8、9、15、16、22、23日 10時～11時30分
- 幼児水泳教室(幼児3～5歳)**
◇日時/2、9、16、23日 10時30分～11時15分
- 小学生水泳教室(初めて水泳を習う小学生)**
◇日時/1、8、15、22日 10時30分～11時15分
- 選手コース(摩周スイミングスクール所属)**
◇日時/1、2、5、6、7、8、9、12、13、14、15、16、19、20、21、22、23、27、28、29日 15時～17時

※「水中ジョギング教室」の日程が変更となっていますので、お間違えのないようご確認ください。



- 利用料**
●小・中・高校生/無料
●一般/520円(税込み)
- 休館日**
●今月の休館日(3、4、10、11、17、18、24、25、26、30、31日)
- 開館時間**
●10時～17時(水・木・土・日)
●10時～20時(金)
- 毎月第2・4土曜日は無料開放日!**

法務局なんでも相談

法務局と釧路人権擁護委員協議会では、登記・供託・戸籍・人権擁護事務などの業務に関する相談のほか、12月4日～10日の人権週間の取り組みとして、いじめや児童虐待、高齢者に対する介護者の虐待、女性に対する暴力といった人権侵害に関する相談をお受けする「法務局なんでも相談所」を開設します。相談は無料で秘密は守られます。お気軽にご利用ください。

▼日時/12月8日(土) 10時～15時(事前予約可能)

休日公証相談を行います

▼日時/12月22日(土) 10時～16時

▼場所/釧路公証人役場(釧路市末広町7丁目2番地 金森ビル)

クリスマス・リース作り参加者募集

川湯エコミュージアムセンターでは、自然ふれあい行事「クリスマス作り参加者募集」を行います。

▼日時/12月9日(日) 10時～12時

▼場所/川湯エコミュージアムセンター

▼参加費/500円(保険代、材料代を含みます)

▼定員/15人

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

□申し込み・問い合わせ先/川湯エコミュージアムセンター ☎483-4100まで。

釧路児童相談所巡回

釧路児童相談所による巡回児童相談が開催されます。

巡回児童相談は、児童相談所を利用することが困難な地域の児童に関する相談について、助言や指導を行うことを目的に開催されています。

▼日時/12月29日(火) 11時～15時

▼場所/こども発達支援センター

教育委員会事務・事業の報告書を作成

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条の規定に基づき、町教育委員会では「平成23年度弟子屈町教育委員会事務・事業の点検・評価報告書」を作成しました。町教育委員会が所管する主な事務や事業をまとめ、点検・評価したものです。

次の場所に配置しましたので、ぜひご覧ください。

▼配置場所
●町教育委員会管理課(役場)
●町公民館
●役場川湯支所

▼閲覧期間/3月31日(日)まで

※期間終了後の閲覧などについては、教育委員会管理課にお問い合わせください。

▼その他/閲覧の際は、備え付けの名簿への記名にご協力をお願いいたします。

□問い合わせ先/町教育委員会管理課 ☎482-2945(課直通)まで。

統計調査の単位区設定にご協力を

平成25年10月に実施される「住宅・土地統計調査」に向けて、北海道が任命した指導員が平成24年12月から現地を訪問し、準備事務を行います。

準備事務では、調査の対象となる地域を決めるため、戸建住宅やアパート・マンションなどの住戸数と、旅館・事務所などの居住世帯の有無を確認します。

指導員が皆さんのお宅などを伺った際には、ご協力をお願いします。

□問い合わせ先/役場企画財政課企画係 ☎482-2913(課直通)まで。

釧路児童相談所巡回

釧路児童相談所による巡回児童相談が開催されます。

巡回児童相談は、児童相談所を利用することが困難な地域の児童に関する相談について、助言や指導を行うことを目的に開催されています。

▼日時/12月29日(火) 11時～15時

▼場所/こども発達支援センター

教育委員会事務・事業の報告書を作成

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条の規定に基づき、町教育委員会では「平成23年度弟子屈町教育委員会事務・事業の点検・評価報告書」を作成しました。町教育委員会が所管する主な事務や事業をまとめ、点検・評価したものです。

次の場所に配置しましたので、ぜひご覧ください。

▼配置場所
●町教育委員会管理課(役場)
●町公民館
●役場川湯支所

▼閲覧期間/3月31日(日)まで

※期間終了後の閲覧などについては、教育委員会管理課にお問い合わせください。

▼その他/閲覧の際は、備え付けの名簿への記名にご協力をお願いいたします。

□問い合わせ先/町教育委員会管理課 ☎482-2945(課直通)まで。

Information インフォメーション

生活情報をみなさんにお知らせ!

- 連絡先**
- 役場 ☎482-2191
 - 川湯支所 ☎483-2043
 - 屈斜路支所 ☎484-2052

文化センターガイド

12月 アリーナ町民開放日

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
区	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
分	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
日	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1
区	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
分	休	休	休	休	休	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

◎～全面 休～休館日
(時間帯は18:00～21:00です)

※12月30日(日)～1月6日(日)は休館です。

11月8日現在の予定ですので、町民開放利用を希望する方は、文化センターにあらかじめお問い合わせください。

今月の主な行事予定

- 1日 ヤマハ音楽教室発表会
- 14～16日 高校新人バドミントン大会
- 23日 忘年ソフトテニス大会

問い合わせ先
釧路圏摩周観光文化センター ☎482-1811

製造事業所の皆さんへ 『工業統計調査のお知らせ』

経済産業省では、工業統計調査を平成24年12月31日現在で実施します。

工業統計調査は、製造業を営む事業所を対象として、その活動実態を明らかにすることを目的とし、12月から来年1月にかけて調査員がお伺いします。調査結果は、国や地方公共団体の行政施策の重要な基礎資料として利用されるとともに、企業や大学などでの研究資料、小・中学校、高等学校の教材など、広く利用されているところです。

皆さんから提出していただく調査票については、統計法に基づき調査内容の秘密は厳守されますので、正確なご記入をお願いします。

経済産業省・北海道・弟子屈町

12月10日～16日は 北朝鮮人権侵害問題啓発週間

未だに一部被害者の安否が不明である日本人拉致問題など、北朝鮮当局による人権侵害問題に対し、一人一人が関心と認識を深めましょう。

出張年金相談所を開設します

- ★日時/12月13日(休) 10時30分～15時(受け付けは14時30分まで)
- ★場所/弟子屈町公民館 講堂
- ★主催/釧路年金事務所
- ★予約受け付け/12月7日(金)まで(完全予約制)
- 予約・問い合わせ先/☎0154-6000(直通)
- ※年金相談の予約をするためには、基礎年金番号をご確認の上、釧路年金事務所へご連絡ください。後日、予約確認や添付書類などの連絡を行います。

12月の町税などの納期限

今月の町税などの納期限は次のとおりです。納め忘れのないようにしましょう。

- ▶町・道民税 4期 12月25日(火)
- ▶国民健康保険税 7期 12月25日(火)
- ▶後期高齢者医療保険料 7期 12月25日(火)
- ▶介護保険料 4期 12月25日(火)

□問い合わせ先/役場税務課
☎482-2914(課直通)まで。

町営住宅 入居者を募集します

役場では、次の期間で町営住宅入居者を募集します。入居者は、条件を備えている方から、困窮度などに応じて決定します。

- ▶受付期間/12月3日(月)～12月10日(月)(土・日曜日を除く)
- ▶受付窓口/役場建設課管理係・川湯支所
- ▶入居時期/12月下旬～1月上旬の予定
- ▶入居敷金/住宅料(月額)の3倍の額(緑団地単身者用は住宅料の2倍の額)

※入居要件、入居基準など、詳しくはお問い合わせください。

※入居しようとする方、同居しようとする親族などが暴力団員である場合は、入居が認められません。

□問い合わせ先/役場建設課管理係☎482-2941(課直通)まで。

公募対象住宅一覧表

団地名・構造	建設年度	規模	月額住宅料	戸数	備考
※みはらし台団地(中層耐火4階建)	S52	3DK	15,100～22,600円	1	62.18㎡(3階)
※新泉ヶ丘団地(木造平屋建)	H19	2LDK	23,800～35,500円	1	68.00㎡
美留和団地(簡易耐火平屋建)	S52	3DK	9,000～13,400円	2	53.61㎡
※緑団地単身者用(中層耐火3階建)	H6	1DK	30,000円	3	47.40㎡(2・3階)

注1 ※印の団地は、管理費が毎月200～3,000円程度かかります。(団地によって異なります)

注2 場合によっては募集内容を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

2012' 12月のイベント案内

★特賞は誰の手に!?今年も実施します!★

ラッキーチャンスセール

▶抽選券進呈期間/12月1日(土)～12月31日(月)

▶実施内容

- ①期間中「満点カード」1枚(500円)でお買い上げごとに抽選券を3枚、もしくは「おとくDEしよう品券」1枚(500円)でお買い上げごとに抽選券を1枚進呈します。
- ②平成25年1月9日(水) 厳正に抽選します。
- ③1月11日(金)の新聞折り込みチラシと、加盟店店頭で当選番号を発表します。
- ④当選された方は、賞品交換期間内に下記交換場所までお越しください。

▶賞品交換期間/1月15日(火)～1月31日(休)

▶賞品交換場所/スタンプ会事務所

【特賞】10,000円分の商品券×5本
【1等】5,000円分の商品券×10本
【2等】3,000円分の商品券×30本
【3等】1,000円分の商品券×100本

※イベント内容について変更の場合がありますので、詳しくは新聞折り込みチラシなどでご確認ください。

協同組合 摩周湖スタンプ会 ☎482-5770 弟子屈町商工会館内

- 古瀬 静子 様(鈴蘭1)
- ▼現金 10万円
- 亡夫(古瀬明夫)が生前、町にお世話になったお礼として、町で活用してほしい。
- 岡 堂 哲雄 様(千葉県)
- ▼現金 5万円
- 環境にやさしい町づくり寄附。
- 弟子屈中学校平成4年度卒業生有志
- ▼現金 2万3千694円
- 弟子屈中学校にお世話になったお礼として、同校の教材購入に役立てていただきたい。
- 瀬野 秀雄 様(帯広市)
- ▼現金 10万円
- 図書資料の充実に。
- 佐原 康仁 様(神奈川県)
- ▼現金 5千円
- 一般寄附(ふるさと寄附金)。
- 須田 文男 様(泉5)
- ▼現金 15万円
- 亡妻(須田喜枝)が生前、町にお世話になったお礼として、町の社会福祉に使ってほしい。
- 斉藤 澄子 様(中央2)
- ▼車両(スバルフォレストア)1台
- 町にお世話になったお礼として、公用車として利用していただきたい。
- 弟子屈町防火管理協議会
- 会長 筒井 庄一 様
- ▼子ども用防災頭巾 150枚
- 東日本大震災を教訓として、子どもたちの災害に対する備えを充実するとともに、防災教育に役立ててほしい。
- 川湯の森病院
- 理事長 齋藤 浩記 様
- ▼キャベツ 127キログラム
- ▼ハクサイ 75キログラム
- ▼ダイコン 86キログラム
- 学校給食食材として使用してほしい。

(広告)

無料法律相談を実施します

▶弁護士/高橋 哲也

▶日時/12月4・11・18・25日(毎週火曜日) 9時から17時まで

▶場所/高橋哲也法律事務所 (釧路市幸町6丁目10番地 幸六ビル3階)

▶内容/借金整理・離婚・交通事故・相続・その他法律相談

※事前の予約が必要です。随時受け付けしておりますので、9時から17時の間に電話で予約をしてください。

予約・問い合わせ先
高橋哲也法律事務所☎0154-64-6576

- 倉田 昭八 様
- ▼ニンジン 120キログラム
- 学校給食食材として使用してほしい。
- 釧路方面安全運転管理者
- 弟子屈地区協会
- 会長 小金山 勝 様
- ▼反射式キーホルダー一式 730個
- 交通弱者である子どもたちの事故防止のため、小中学校へ配布し、かばんや衣服などに付けていただくよう指導願いたい。
- 森本 登志雄 様(大阪府)
- ▼土地(弟子屈418・105) 5千221平方メートル
- 道路用地として。

おはなしはらっぱ 12月

テーマ 『どうぶつ頑張る』

- ☆1日/『だるまさんと』 ほか2冊
- ☆8日/『かあさんのおめん』 ほか2冊
- ☆15日/『ゆきだるまのプレゼント』 ほか2冊
- ☆22日/『サンタおじさんのいぬむり』 ほか2冊
- ☆29日/『おにぎりくんがね…』 ほか2冊

※図書館の年末年始休館日/12月30日(日)～1月7日(月)

○時間/午後1時～ ○場所/弟子屈町図書館
おはなしはらっぱは毎週土曜日午後1時! みんな集まれ!

Monthlyのこよみ

主な予定を掲載しています

日	月	火	水	木	金	土
記号の見方 健診～健診や子育て相談など 行政相談、人権相談 保育園開放など 子育て支援センター開放など 税の納期など イベント、その他						④人権相談(公民館) 川湯消防会館 ・13:00～
2	⑤ひなたぼっこ開放「0～1歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30) ⑥健康相談(役場・10:00～)	⑤ひなたぼっこ開放「2～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30) ⑨9・10カ月児相談(福祉センター・10:00～)	④保育園開放「遊んDay」(おひさま保育園/川湯保育園・9:00～)	⑤ひなたぼっこ開放「0～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30) ⑧マタニティ教室(子育て支援センター・13:30～)	⑤ひなたぼっこ開放「0～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	8
9	⑤ひなたぼっこ開放「0～1歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30) ⑥健康相談(役場・10:00～)	⑤ひなたぼっこ開放「2～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	④保育園開放「遊んDay」(おひさま保育園/川湯保育園・9:00～) ⑤ひなたぼっこ移動開放「0～3歳」(川湯駅前交流センター・9:30～11:30) ⑦夜間納税窓口開設(役場/川湯支所・20:00まで)	⑤母親講座「クリスマス製作」(子育て支援センター・9:30～) ⑧予防接種「ポリオ」(摩周厚生病院・13:00～) ⑤ひなたぼっこ開放「0～3歳」(子育て支援センター・14:00～16:30)	⑤ひなたぼっこ開放「0～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	15
16	⑤ひなたぼっこ開放「0～1歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30) ⑥健康相談(役場・10:00～)	⑤ひなたぼっこ開放「2～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	④保育園開放「遊んDay」(おひさま保育園/川湯保育園・9:00～) ⑥乳児・3歳児健診(福祉センター・9:15～) ⑦フッ素塗布(奥春別荘の保育園・9:20～/福祉センター・10:00～) ⑧予防接種「BCG」(福祉センター・14:30～)	⑤ひなたぼっこ開放「0～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	⑤ひなたぼっこ開放「0～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30) ④行政相談(公民館・13:00～)	22
23 天皇誕生日	24 振替休日	⑤ひなたぼっこ開放「2～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30) ⑥町・道民税4期、国民健康保険税7期、後期高齢者医療保険料7期、介護保険料4期納期限	④保育園開放「遊んDay」(おひさま保育園/川湯保育園・9:00～) ⑤ひなたぼっこ移動開放「0～3歳」(川湯駅前交流センター・9:30～11:30) ⑦夜間納税窓口開設(役場/川湯支所・20:00まで)	⑤ひなたぼっこ開放「0～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	⑤ひなたぼっこ開放「0～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30) 【役場仕事納め】	29
30	31					

■問い合わせ先/保健福祉課☎482-2935・町民課☎482-2934・税務課☎482-2914・おひさま保育園☎482-2444・子育て支援センター「ひなたぼっこ」☎482-5667

◆今号で700号となりました。これまで編さんされてきた先輩職員のご努力、配達していただいた自治会関係者のご協力、ご登場いただき読んでいただいている町民の皆さまのおかげと深く感謝しております。もう師走ですね。時の早さに焦ります！(秋山)

▼広報紙の編集に携わったのは2007年。以来5年半あまり(5カ月の産休はありましたが、号外を含めて64回広報紙を発行してきました。今回、私にとっては初めてのフルカラー。いろいろな色を使ってうれい半面、色を使うって難しいと知った64回目でした。(宮田)

編集後記

人のうごき (10月末現在)

●人口計 8,128人 (プラス1)
男 3,859人 (マイナス2)
女 4,269人 (プラス3)

●世帯数 3,996世帯 (プラス6)

お誕生おめでとうございます

中野 平ちゃん男(孝之湯の島2)
岸田 煌生ちゃん男(憲二朝日2)
前川 ころちゃん女(健太中央2)
関川 結衣ちゃん女(清隆川湯温泉5)
向 奈月ちゃん女(幸市川湯温泉4)
山本 結愛ちゃん女(勝川湯温泉1)

お悔やみ申し上げます

追久保スミさん(85歳)美里4
尾山 隆人さん(86歳)奥春別
小林 成美さん(72歳)湯の島1
佐々木幸子さん(81歳)泉2
中原百合子さん(86歳)鶴別
野村 芳男さん(88歳)川湯温泉5
古瀬 明夫さん(78歳)鈴蘭1
飯居 仁司さん(46歳)泉1

※お誕生とお悔やみは、10/1～10/31に届け出をされた方のうち、掲載を希望された方のみ掲載しています。

ひとつになつたよ



飯島 政二朗 ちゃん



榎本 蒼太 ちゃん



吉田 笑琉 ちゃん

歳末特別警戒を実施します!!

師走を迎え、寒さも一段と増し、火災や事故が発生しやすい季節を迎えます。消防署・消防団では、災害の未然防止などを図るため、今年も下記の期間に消防車で弟子屈町内の歳末特別警戒を実施します。

＜歳末特別警戒日程＞

- ▶日時/12月25日(火)～12月30日(日)20時～22時
- ▶区域/弟子屈町内全域



ストーブ火災が増えています!あなたの家は大丈夫ですか?

～ストーブ火災予防の5つのポイント～

- ①ストーブの上方や周りに可燃物を近づけない。特にストーブの近くで洗濯物を干さない。
- ②石油ストーブに給油するときは必ず火を消す。
- ③部屋に誰もいないときはストーブを消す。
- ④ストーブをつけたままで就寝しない。
- ⑤ストーブの周りにスプレー缶などの危険物を置かない。

火事と救急は119番

弟子屈消防署

☎482-2073 E-mail:teshikaga.fire.119@bird.ocn.ne.jp

10月末までの出動件数

火災	3件
救急	416件